



笑顔を広めよう...

日時	2022年11月23日(祝)
	13時開場 13時30分開演
出演	コカリナ 黒坂黒太郎さん
	ソプラノ 矢口周美さん
	コカリナサークル (たまゆら&ひだまり)
チケット	1枚 1000円



黒坂黒太郎
(くろさか くろたろう)



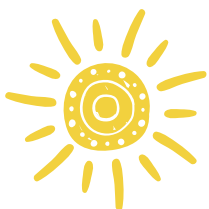
長野県上田市出身。コカリナの創始者。1949年長野県上田市に生まれる。民俗学者・故宮本常一氏の激励を受け、全国各地を歩き環境や生活をテーマにした歌を歌い続ける。1995年、ハンガリーの民族楽器を楽器として精度の高いものに改良し「コカリナ」と命名。コカリナ奏者としてN響メンバーと共演するなどその第一人者として幅広く活躍している。

また、広島で被爆した木からコカリナを誕生させ2001年国際平和シンポジウム(広島市主催)に招待され特別演奏。その被爆樹コカリナの音色はサントリーホールでのラジオCMに起用され、2008年日本CMコンクール(ACC賞)でジャーナリスト大賞を受賞。カンヌ国際広告祭にも出品された。

2010年、2012年、2014年とウイーン・楽友協会(黄金のホール)からの招聘で「コカリナコンサート」を開催。満席の観客のもと、大喝采を浴び、コンサートを成功させた。また、2017年と2019年には、ニューヨーク・カーネギーホールでコカリナコンサートを成功させた。

日本では、東京芸術劇場(池袋)、紀尾井ホール(四谷)、すみだトリフォニーホール(錦糸町)、しらかわホール(名古屋)、松方ホール(神戸)等の著名クラシックホールでの公演多数。

東日本大震災後は被災した松をコカリナにし、被災地の子ども達にプレゼントしたり、被災地支援活動を行った。また、「東京2020」の際には、国立競技場の工事により伐採された木からコカリナを製作、東京や福島の子どもの達にプレゼント、演奏するプロジェクトを行った。現在は、ウクライナの子どもの達を支援するコカリナひまわりプロジェクトにも携わっている。



Profile

矢口周美

(やぐち かねみ / うた・オートハープ)

和歌山県新宮市出身。主にコカリナ奏者黒坂黒太郎のコンサートにボーカルとして参加している。2017年10月には浜離宮朝日ホールにて、20周年リサイタルを成功させる。2017年1月新CD「あなたにあえて」(キングレコード)をリリース。そこに収録した世界的大ヒット曲「ユー・レイズ・ミー・アップ」は作者のブレンダン・グラハム氏から「私は彼女が歌にもたらず、その美しい叙情的な声質が本当に好きなのです。」と絶賛される。2017年、2019年コカリナカーネギー公演にも同行、観衆から喝采も拍手を受ける。オートハープという小型のハープの奏者でもあり、黒坂の伴奏も務める。